

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	カラーズFC大正町		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日 ～ 2024年 12月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	61名	(回答者数) 32名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 20日 ～ 2024年 12月 30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子供の特性に応じた支援内容の提供	・基本的には集団での活動に参加してもらうが、難しい際は個別でのメニューの提供を行っている。 ・その日の学校でのことなど聞き取りを行い、柔軟にメニューの提供を行っている。 ・それぞれの特性を子供たちにも理解を深めてもらう機会を設けている。	・スタッフ一人一人の知識やアドリブ力の強化 ・子供たちとの関係を築き、良い影響を与えられる大人となる。(グッドスタンダード) ・会社や事業所での勉強会を増やし、基礎を固める。
2	・学校との情報共有、連絡調整を適切に行えている	・学校の下校時間を児童から時間割などをコピーさせてもらっている。 ・学校によっては、下校時間の変更があれば、事業所に連絡をしてくださる関係を築けている。 ・保護者を通して学校へのお願いや直接先生とお話をして調整を行っている。	・全ての学校で行えているわけではないので、今後も関係性を築いていき、連携が取れるようにしていく。 ・先生や保護者によっては、上手く調整が出来ない時があるので、色々な方向性からアプローチできる体制を整える。
3	・日々の支援の記録や報告が保護者や相談員にできている。	・システムを導入し、保護者にも説明を行い分からない家庭には個別で訪問して直接指導を行っている。 ・月に1回は報告書をまとめて、相談員への情報共有を行っている。 ・送迎時に保護者への申し送りをを行い、不在時は電話対応等を行っている。	・システムを導入しているが、保護者が中々目を通してこないこともあるので、内容の充実化や意識改革などが出来ればと考えている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会など保護者同士の交流の機会が少ない。	・登録人数が多いのと、利用回数が少ないことにより開催の難しさを感じている。 ・複数日必要とすることなどから、開催日時、場所、時間などの設定が難しい。	・現在は親子サッカーなどイベントを通して、他家族との交流などの機会を設けているが、今後は日数を定期的に行ったり、懇談会を年に一回行えるように調整を図る。
2			
3			